

610 HT

シンセティック ルブリケーティング・フルイド

適用分野

- テキスタイルテナフレーム
- オープンチェーン
- チェーン・コンベヤー
- 塗装硬化および乾燥オープン
- セラミック・オープン



製品データシート

特徴および利点

- 100% 合成
- 生分解性
- 非炭化/非酸化
- 低蒸発速度
- 残留物なし
- 高引火点

パッケージ

1ガロン/3.8L
20リットル
208リットル

塗布方法

スプレー、油差しまたは注ぎ口の長い油缶を使用して塗布してください。プッシングあるいは潤滑部位に塗布してください。必要に応じて再塗布してください。

説明

Chesterton® 610 シンセティック・ルブリケーティング・フルイドは、石油潤滑剤の機能しない-25°C (-15°C) から250°C (482°C) 以上の温度領域での潤滑を目的とした高品質完全合成潤滑剤です。

石油ベースの潤滑剤と異なり、高温でスラッジに炭化、酸化を起こさず、ラッカーやワニスを生じません。実際、610 HT シンセティック・ルブリケーティング・フルイドには優れた溶解力があり、他の石油ベースの潤滑剤がもたらす副産物の多くを除去し、装置が低温で効率よく運転できるようになります。極圧添加剤は耐磨耗性を大幅に向上し、装置のメンテナンスやダウンタイムを最小に抑えます。さびや酸化の抑制剤が腐食に対する抵抗力をさらに高めました。

潤滑添加剤は潤滑力を最大にする一方、摩擦を最小に抑えます。チェスタートン610 HT シンセティック・ルブリケーティング・フルイドは、引火点が高く、蒸発率が低いので、高温アプリケーションで使用された場合、石油ベースの潤滑剤につきものの煙や火災の危険がありません。作業員の安全性が極めて高くなっています。

物理特性

外見	琥珀色の液体
引火点C.O.C. (ASTM D 92、ISO 2592)	225°C (437°C)
比重	0.97
臭気	かすかな甘い臭気
ISO VG (ASTM D 2422、DIN 51 519)	460
粘度 (ASTM D 445、DIN 51 561)	
40°C (104°F)における cSt (mm ² /s)	473
100°C (212°F)における cSt (mm ² /s)	71
粘度指数 (ASTM D 2270、ISO 2909)	230
4球磨耗テスト (ASTM D 2266、DIN 51 350) 1時間、75°C、1200 RPM	
磨耗痕直径 10 kg	0.24 mm
磨耗痕直径 40 kg	0.35 mm
滴点 (ASTM D 97、DIN 51 755)	-40°C (-40°F)
運転温度	-25°Cから250°C (-15°Fから482°F)
	225°C (437°F) 以上での使用には適切な換気と発火源のない環境が必要です。
滴点 (ASTM D 92、ISO 2592)	265°C (509°F)
蒸発減 204°C (400°F) で6.5時間 (ASTM D 972)	7.5%

本製品の使用前に安全性データシート (SDS) を参照してください。

